



北条地区  
コミュニティ  
振興協議会  
TEL25-3355

はまがみ みつき

### 北条地区地域復興デザイン策定始まる！

コミュニティ会長 江尻 東磨

昔、北条町の銀座といわれた大広田でさえ、酒屋さんが一軒だけとなり商店は激減、十世帯以上が北条の地を離れるなど、中越地震は北条地区の過疎化に一層の拍車をかけました。

日々の食事に困った住民の要望により、昨年五月、総菜屋「暖暖」を開設しましたが、利用できるのは近隣の人たちや、車を運転できる人たちに限られております。東西に広い地区内の困っている方たちにも総菜を届けてあげたい。下水道や冷暖房も整備し、お客さまが安心して買い物できるお店にしたいなど、課題がいろいろ見えてまいりました。しかし、この課題を解決するためには、施設改善に伴う莫大な資金が必要と

なりますが、そんな財源はどこにもありません。今年度は最小限の改築をやむをえないとあきらめていたところ、市の担当課から「中越地震復興基金」の活用を提案されました。

その一つは、「地域復興デザイン策定支援事業」です。これは中越地震で被災した地域の自立的復興のため、地域の特性を活かした復興プラン策定に取り組む地域団体等に対して、コンサルタント等の導入によるプランのイメージングを支援し、住民起業や地域連携への動きを加速させることを目的としております。もう一つは、「地域復興デザイン先導支援事業」です。前項のデザイン策定に掲載され、先導的に取り組む

む事業に経費を補助するものです。この経費は「暖暖」の施設改築・整備に充て、デザイン策定事業は平成十六年に策定された「コミュニティ計画」を点検、更に新たな視点を加えながら復興デザインの策定をしてまいります。

このたび（九月二十六日）準備会を開催し（写真）、事業の趣旨、委員構成、策定方針、今後のスケジュール等を確認し、第一回会議を十月十九日に開催いたします。本日はこの準備会、七月十八日に開催する予定でしたが、まさかの中越沖地震により順延となっております。何とも皮肉な話です。今回は紙面の関係でご指導くださるコンサルタント

や委員の皆さまの紹介はできませんが、次回、活動報告と併せて紹介させていただきます。地域の皆さまにはアンケートやご意見をいただく場面が多々あるかと思っております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



### わたしにできること！ 北中生の笑顔を地域に

北条中生徒会

今、北条中学校では「わたしにできること」北中生の笑顔を地域に」という取り組みを行っています。

その活動は、中越大震災、中越沖地震と二度の大きな地震の被害を受け、大変な思いをされてきた地域

の皆さまに、少しでも元気を取り戻していただきたいと思い、生徒会が企画しました。

内容は、中学生が十五人ほどのグループに分かれ、地域の左記会場で「よさこい」を踊ります。自分たちが地域に出て「よさこい」を踊る姿を通して、自分たちの「明るく、元気に、一生懸命取り組み姿」を見ていただきたいと思います。感謝の気持ちを込めて一生懸命踊ります。お時間の許される方は、是非お越しください、ごらんいただければ幸いです。

### よさこい

とき 10月23日(火)

- ・コミュニティセンター 14:30~14:50
- ・北条北小学校 14:30~15:00
- ・デイサービスセンター 14:30~15:00
- ・北条保育園 14:30~15:00
- ・四日町会館 14:30~15:00

\* 雨天の場合はその会場の室内となります。  
\* 詳しいことは生徒会のチラシをご覧ください。